

# 令和5年度 明るい選挙啓発 ポスター コンクール 優秀賞作品



厚木市立荻野小学校 3年  
柏木 陽人



寒川町立旭小学校 4年  
池澤 花音



伊勢原市立大田小学校 5年  
木村 快士



藤沢市立俣野小学校 6年  
山本 弦



海老名市立海老名小学校 1年  
曹 梓菲



厚木市立妻田小学校 6年  
須長 千智



海老名市立中新田小学校 6年  
坂本 咲紀



伊勢原市立高部屋小学校 6年  
渡辺 優那



厚木市立厚木中学校 2年  
杉野森 咲衣



厚木市立戸田小学校 2年  
眞竹 春希



相模原市立鶴野森中学校 2年  
兵頭 莓花



相模原市立大野南中学校 2年  
山添 陽南子



海老名市立海西中学校 3年  
小野寺 菜央



座間市立座間中学校 3年  
井田 陸



愛川町立高峰小学校 5年  
高知 柚芽



神奈川県立希望ヶ丘高等学校 1年  
朽久保 柚希



神奈川県立白山高等学校 1年  
高橋 空



川崎市立川崎総合科学高等学校 1年  
濱渦 風子



平塚学園高等学校 1年  
田中 七穂



厚木市立森の里中学校 1年  
星谷 穂華



神奈川県立神奈川工業高等学校 2年  
藤本 幸那



神奈川県立小田原城北工業高等学校 2年  
宮川 真由美



神奈川県立津久井支援学校 3年  
杉本 李実



東海大学付属相模高等学校 3年  
宮川 暦

## あらし

「明るい選挙啓発ポスターコンクール」は、明るい選挙を推進するために、小学校・中学校・高等学校等の児童生徒の皆さんを対象に、毎年実施されています。

今年もたくさんの応募があり、どの作品も選挙の大切さを表現するため意匠を凝らしていました。そのため選考が非常に難しく、審査員も審査に当たり大変苦勞しました。応募された児童生徒の皆さん、御協力いただいた先生方に深く感謝します。

これからも、一人でも多くの皆さんが、政治や選挙に興味を持って、応募してくださることを期待しています。

## 応募状況

今年度は、249校から、2,012点の応募がありました。

## 審査結果

令和5年9月25日に行われた県の審査会において、小学生10名、中学生6名、高校生8名の計24名の方が優秀賞を受賞されたほか、小学生20名、中学生18名、高校生8名の計46名の方の作品が佳作となりました。

## 審査員

青木 美穂(神奈川県教育委員会教育局指導部高校教育課高校教育企画グループ主査兼指導主事)

與那城 智栄子(神奈川県政策局知事室副主幹・広報デザインアドバイザー)

高波 未来・濱口 菜々美(かながわ選挙カレッジ実習生2名)

神奈川県選挙管理委員会委員

神奈川県選挙管理委員会書記長・書記長代理

## 審査講評

審査員代表 青木 美穂

少しずつコロナ禍が落ち着いてきていますが、世界を見渡すと日々様々な出来事が起こっています。そのような中で、今年も「明るい選挙啓発ポスターコンクール」が開催され、2,000点を超える多くの作品が県内の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校から集まりました。ここから県の審査で24点を優秀作品として選出し、県の代表として全国審査へ出品しました。

どの作品も、選挙の社会的役割や仕組みを十分に理解し、作者自身が考えたことや調べたことなどから自分なりの主題をしっかりと持ち、「明るい選挙」をテーマに制作されていることがとてもよく伝わりました。その中から、印象に残った作品を紹介します。

- ・曹 梓菲 さん とてもカラフルでにぎやかな様子が描かれており、見る人の視線を引く作品となっています。「明るい選挙」というテーマを表現するために想像をふくらませて描かれたお花やちょうちょう、大きな鳥や流れ星、投票用紙を持った人々のにぎやかな表情が、とても効果的で印象的です。
- ・高知 柚芽 さん 投票用紙でできたボタンとそれを受け渡す手によって画面が効果的に区切られ、右の画面でお母さんと一緒に投票に来た女の子が、左の画面では高校生になって再びお母さんと一緒に選挙に訪れて投票をするという選挙にまつわる物語をととても上手に表現しています。また、左の画面のお母さんは女の子が大きくなった姿で、小さい頃の思い出とともに自分の子どもと一緒に選挙に参加するという別の物語も想像でき、「つなぐ」大切さを見る人にイメージさせる作品となっています。
- ・井田 陸 さん 非常にシンプルな作品ですが、キャラクター化された投票箱や赤い半円と背景との面積のバランス、白(薄い灰色)・赤(ピンク)・黄色・黒の絞られた色遣いなど、とてもよく構想が練られています。投票箱の表情からは、少しソワソワしながら有権者の声(投票)を待っている様子が伝わり、思わず声をかけてしまいそうな、選挙に親しみを感じることができる作品となっています。
- ・朽久保 柚希 さん 真っ青な空に映える白いコスモスのような花。よく見ると白い投票用紙でできています。投票によって明るい未来を花開かせようという思いを、大きな美しい花でよく表現できています。投票用紙は折ってある姿で描かれており、花びらを立体的に見せる工夫もされています。
- ・杉本 李実 さん 「選挙」などの言葉は使用していませんが、カラフルな投票用紙が投票箱にフワリと吸い込まれていく様子や、たくさんの色を重ねて表現した背景により、「明るい選挙」というテーマをよく表現できています。投票している高校生や投票箱、キャッチコピーの配置のバランスがよく、「私たちの未来のために投票しよう」というメッセージがしっかりと伝わってくる作品となっています。

人々が選挙に親しみを感じ、選挙の大切さや明るく正しい選挙について考える機会となるよう、「明るい選挙啓発ポスターコンクール」が今後も継続され、たくさんの素晴らしい作品が集まることを期待しています。

たくさんの作品  
応募ありがとうございます!



神奈川県ご当地めいすいくん  
"かもめいすいくん"